

**小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」
収容定員増に関する進学ニーズ調査
結果報告書**

【生徒／学生／一般・社会人対象】

平成29年6月



MARKETING RESEARCH SERVICE, INC.
株式会社 マーケティング・リサーチ・サービス

◆目次

◆調査概要	．．． P 3
I．調査結果まとめ	．．． P 4
1．回答事業所（回答者）プロフィール	．．． P 5
2．「保育学科 通信教育課程」評価	．．． P 6
II．調査結果	．．． P 7
1．属性	．．． P 8
2．進学してみたいと思う学校の種類	．．． P 12
3．興味のある学問系統	．．． P 13
4．特色に対する魅力度	．．． P 14
5．受験意向／入学意向	．．． P 15
6．属性別 受験&入学意向	．．． P 17
巻末資料 1：調査画面	．．． P 18
巻末資料 2：学科説明資料	．．． P 25

◆調査概要

（１）調査目的

平成30年4月に入学定員増を計画している小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」に関して、高校生、専門学校生、短大生、大学生、一般・社会人のニーズを把握するため。

（２）調査概要

調査対象	高校生（平成30年3月卒業予定者）／専門学校生／短大生／大学生／一般・社会人
調査方法	インターネット調査 (小田原短期大学・保育学科 通信教育課程のホームページ上にアンケート画面を設置。)
調査地域	全国
有効回答者数	総数 : 2,727人 －高校の生徒（通信制） : 200人 －高校の生徒（全日制・定時制） : 86人 －専門学校の生徒 : 1,815人 －短大・大学（院）等の学生 : 38人 －一般・社会人（非学生） : 582人 －その他 : 6人
調査時期	2017年5月23日（火）～6月4日（日）
調査実施機関	☐ 画面作成・回収：小田原短期大学 ☐ 集計・分析：（株）マーケティング・リサーチ・サービス

（３）調査項目

- 高等教育機関の受験資格有無
- 今後進学してみたい学校の種類
- 興味のある学問系統
- 「保育学科 通信教育課程」の特色に対する魅力度
- 「保育学科 通信教育課程」受験意向
- 「保育学科 通信教育課程」合格したときの入学意向
- 属性
－性別／年齢／職業・立場／学校への通学有無／在籍校所在地／最終学歴

I. 調査結果まとめ

1. 回答者プロフィール

全体 (n=2,727)	● 「性別」は、「男性」が22.1%、「女性」が77.9%。 ● 「年代」は、「10代」が64.1%、「20代」が23.4%、「30代」が8.4%。 ● 「職業・立場」は、「生徒・学生」が78.0%、「会社員」が19.4%。 ● 「最終学歴」は、59.3%が「高校卒業」。次いで、「大学卒業」が14.1%と多い。 ● 5割弱が今後いずれかの学校に進学してみたいと思っており、「進学してみたいと思う学校の種類」は、「短期大学」が7.7%、「専門学校・専修学校」が31.3%、「大学」が13.7%となっている。 ● 「興味のある学問系統」の上位は、「保育学」(68.2%)、「幼児教育学」(56.3%)、「心理学」(27.0%)となっている。
通信制高校の生徒 (n=200)	● 「性別」は、「男性」が31.0%、「女性」が69.0%。 ● 「年代」は、「10代」が98.5%、「20代」が1.5%。 ● 「在籍学校の所在地」上位は、「愛知県」(17.5%)、「神奈川県」(16.5%)、「東京都」(16.0%)となり、5割を占める。 ● 「進学してみたいと思う学校の種類」は、「短期大学」が7.5%、「専門学校・専修学校」が54.0%、「大学」が42.5%となっている。 ● 「興味のある学問系統」の上位は、「心理学」(21.5%)、「芸術学」(18.5%)、「保育学」(13.5%)となっている。
専門学校の生徒 (n=1,815)	● 「性別」は、「男性」が15.6%、「女性」が84.4%。 ● 「年代」は、「10代」が79.8%、「20代」が18.9%、「30代」が0.8%。 ● 「在籍学校の所在地」上位は、「東京都」(13.8%)、「福岡県」(11.2%)、「愛知県」(10.5%)となり、35.5%を占める。(※「無回答」が25.2%存在) ● 「進学してみたいと思う学校の種類」は、「短期大学」が6.9%、「専門学校・専修学校」が32.1%、「大学」が7.3%となっている。 ● 「興味のある学問系統」の上位は、「保育学」(86.3%)、「幼児教育学」(70.4%)、「心理学」(23.5%)となっている。
一般・社会人(非学生) (n=582)	● 「性別」は、「男性」が36.8%、「女性」が63.2%。 ● 「年代」は、20代～40代で9割強を占める。 内訳は、「20代」が45.4%、「30代」が35.6%、「40代」が11.9%。 ● 「職業・立場」は、88.8%が「会社員」。 ● 「最終学歴」は、「大学卒業」が58.1%と最も多い。 次いで、「専門学校・専修学校」が25.3%と多くなっている。 ● 「進学してみたいと思う学校の種類」は、「短期大学」が9.1%、「専門学校・専修学校」が20.3%、「大学」が23.5%となっている。 ● 「興味のある学問系統」の上位は、「心理学」(42.1%)、「教員養成系」(32.0%)、「保育学」(30.1%)となっている。

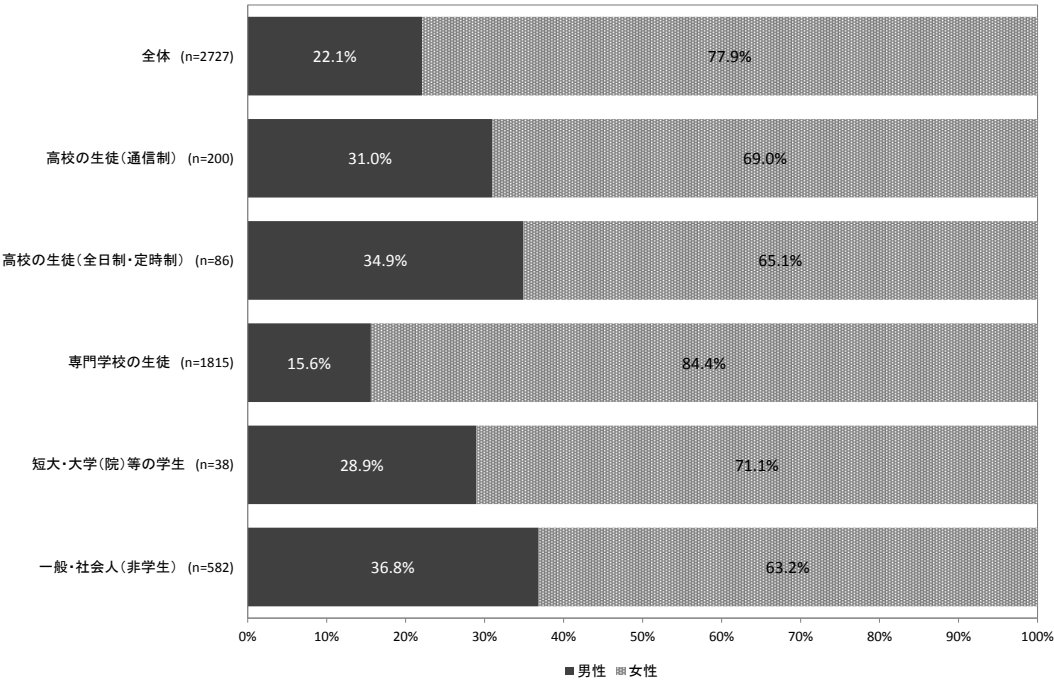
2. 「保育学科 通信教育課程」 評価

特色魅力度	● 魅力を感じる（“とても魅力を感じる”と“ある程度魅力を感じる”）と回答したボリュームは、すべての特色で75%を超える。 ● 魅力度の上位は、以下のとおり。 －卒業後は、資格を活かして保育所や施設、幼稚園へ就職するだけでなく、託児所や老人ホーム、子ども関連の会社への就職等、幅広い進路が想定されます。（86.9%） －「幼稚園教諭二種免許状」「社会福祉主事任用資格」の取得が可能です。また卒業後、専攻科に進むことで「保育士資格」の取得も目指せます。（85.3%） －保育・幼児教育に関するノウハウを長年培った講師が実践的授業を展開し、より即戦力のある保育者・幼児教育者の養成を目指しています。（84.1%）
受験意向	● 52.1%（1,421人）が、保育学科 通信教育課程を“受験したいと思う”と回答。
入学意向	● 受験意向のある1,421人のうち、93.2%（1,324人）が“入学したいと思う”と回答。 ● “受験したいと思う”かつ“入学したいと思う”と回答したボリュームは、全体の48.6%を占める。 「“受験したいと思う”かつ“入学したいと思う”」と回答した人の属性別の結果は、以下のとおり。 <調査対象別> －高校の生徒（通信制）（n=200）：7.5%（15人） －専門学校の生徒（n=1,815）：59.8%（1,086人） －一般・社会人（非学生）（n=582）：28.0%（163人） <性別> －男性（n=602）：41.9%（252人） －女性（n=2,125）：50.4%（1,072人） <進学してみたい学校種類別> －短期大学（n=209）：69.4%（145人） －専門学校・専修学校（n=853）：58.0%（495人） －現在、進学の予定はない（n=1,386）：44.1%（611人） <興味のある学問系統別> －幼児教育学または保育学（n=2,001）：58.8%（1,177人） －幼児教育学（n=1,534）：62.3%（955人） －保育学（n=1,861）：59.0%（1,098人）

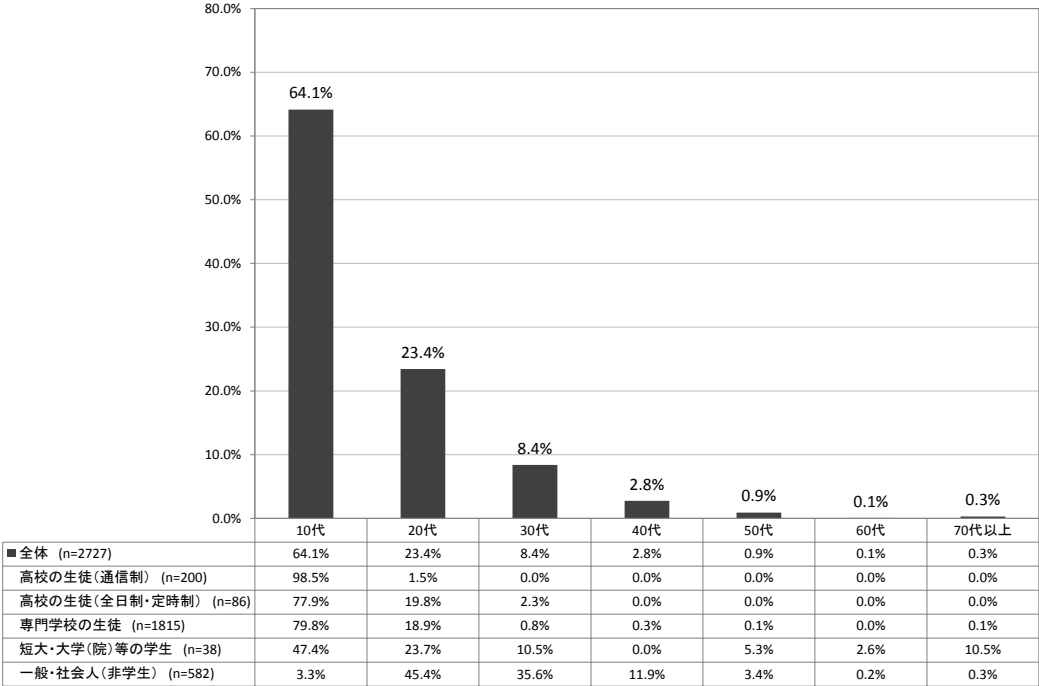
Ⅱ. 調査結果

1. 属性

(1) 性別

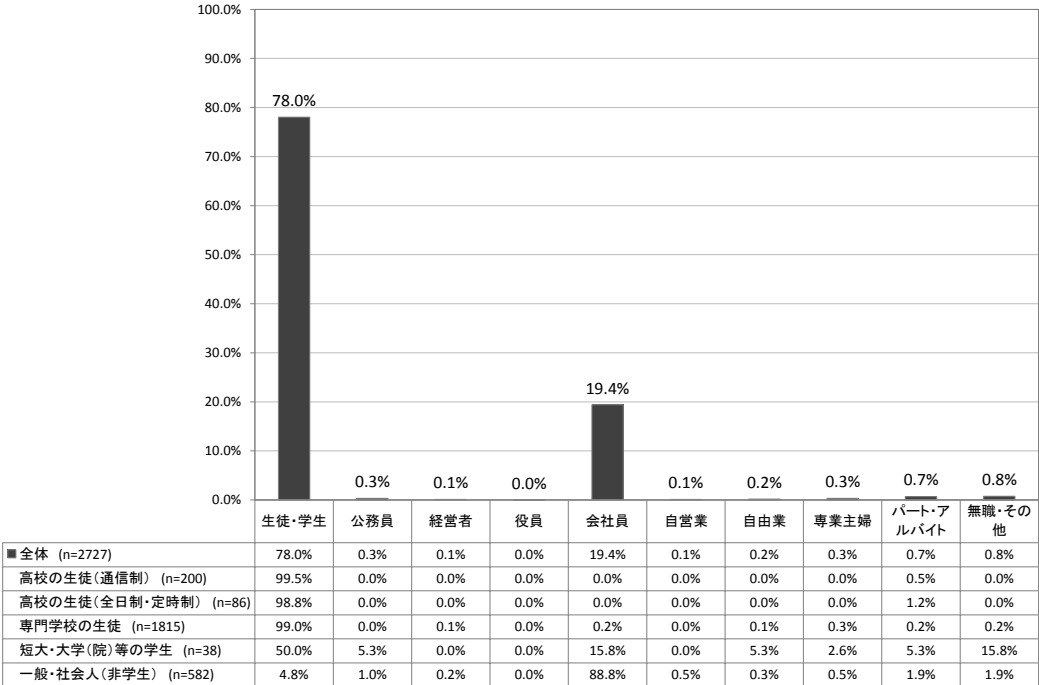


(2) 年齢

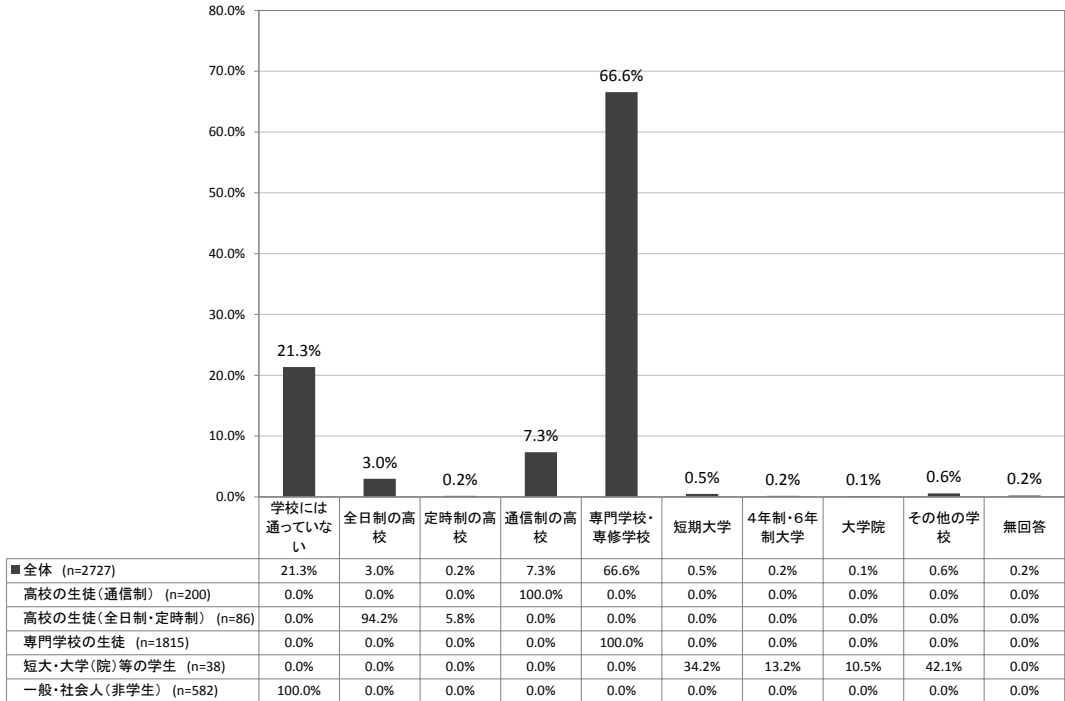


1. 属性

(3) 職業・立場

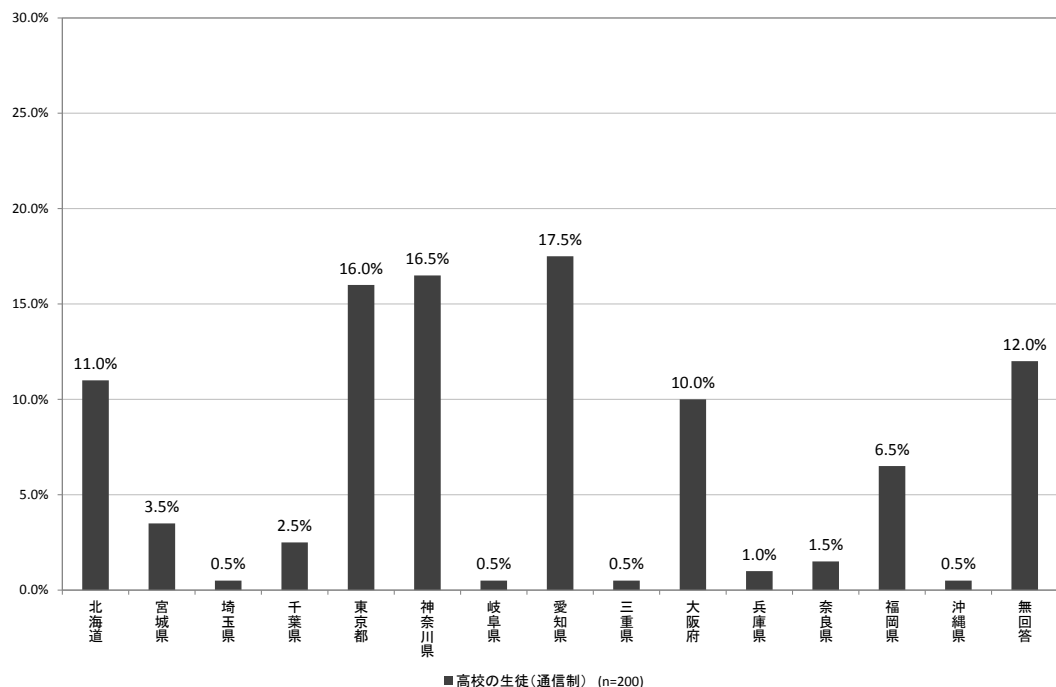


(4) 通っている学校の種類

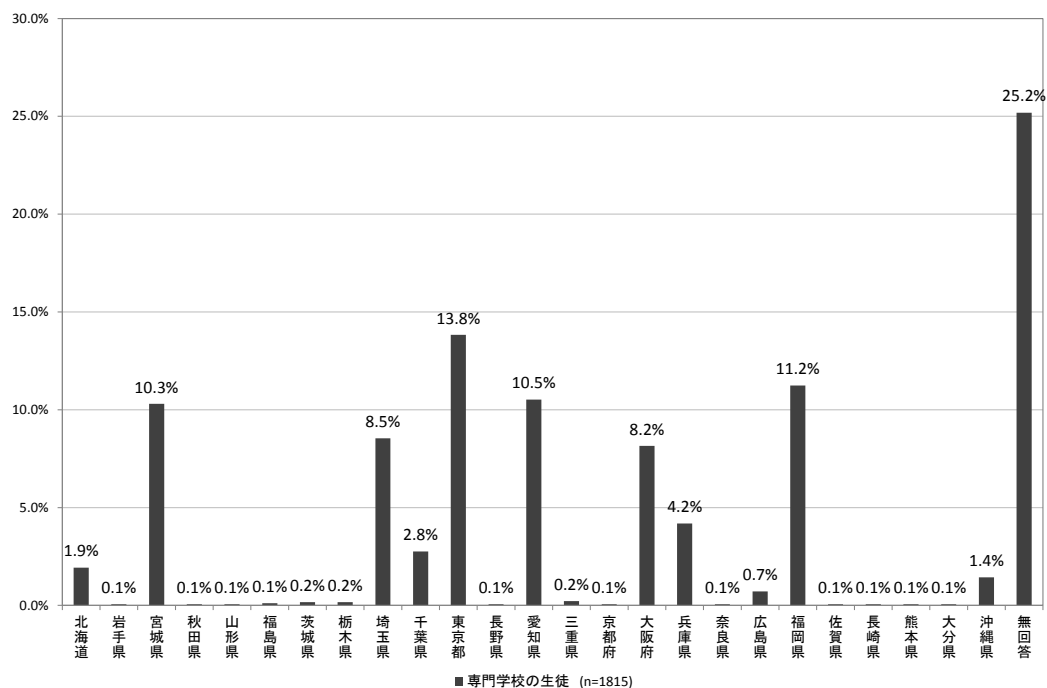


1. 属性

(5) 「通信制高校の生徒」が在籍している学校の所在地

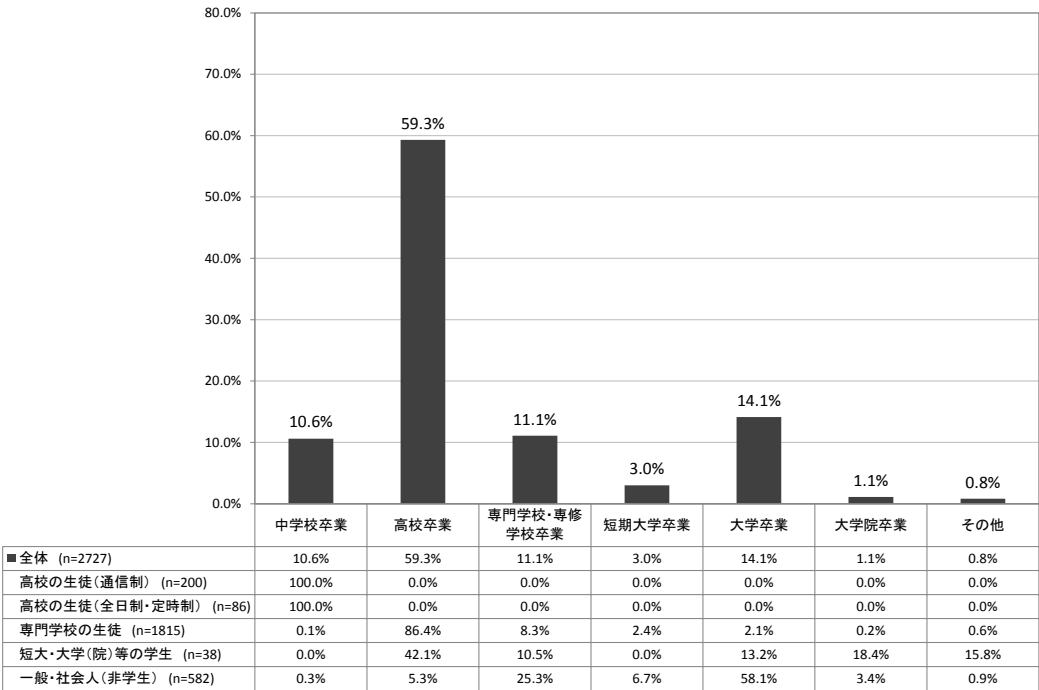


(6) 「専門学校生の生徒」が在籍している学校の所在地



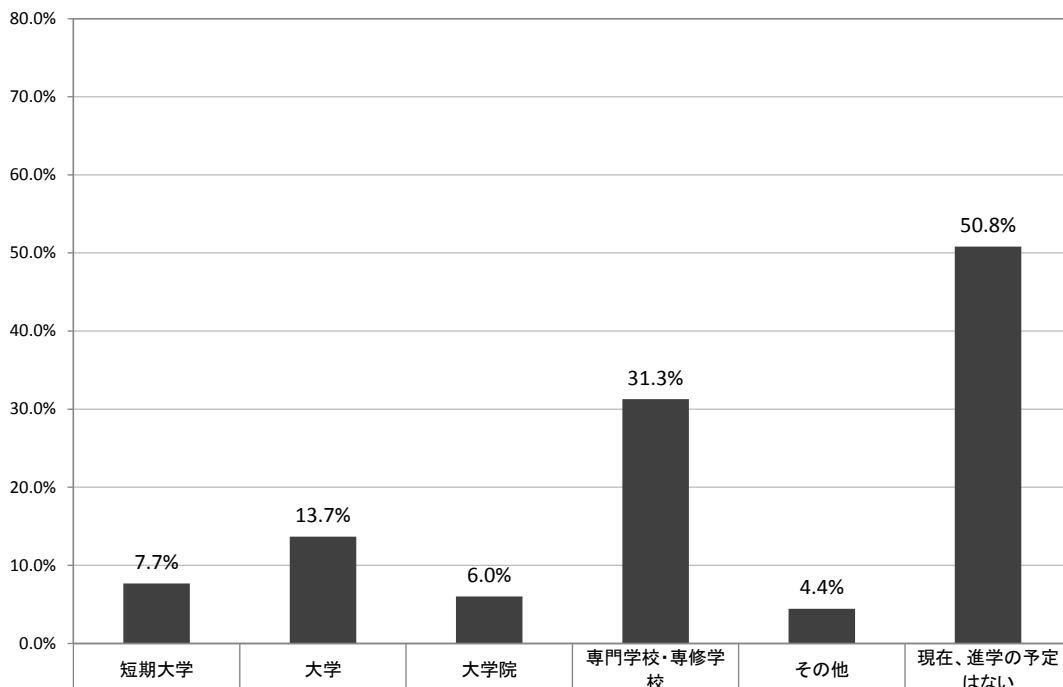
1. 属性

(7) 最終学歴



2. 進学してみたいと思う学校の種類

Q 1. あなたが、今後進学してみたいと思う学校の種類を教えてください。
以下の項目から、あてはまる番号全てにチェックをつけてください。（いくつでも）

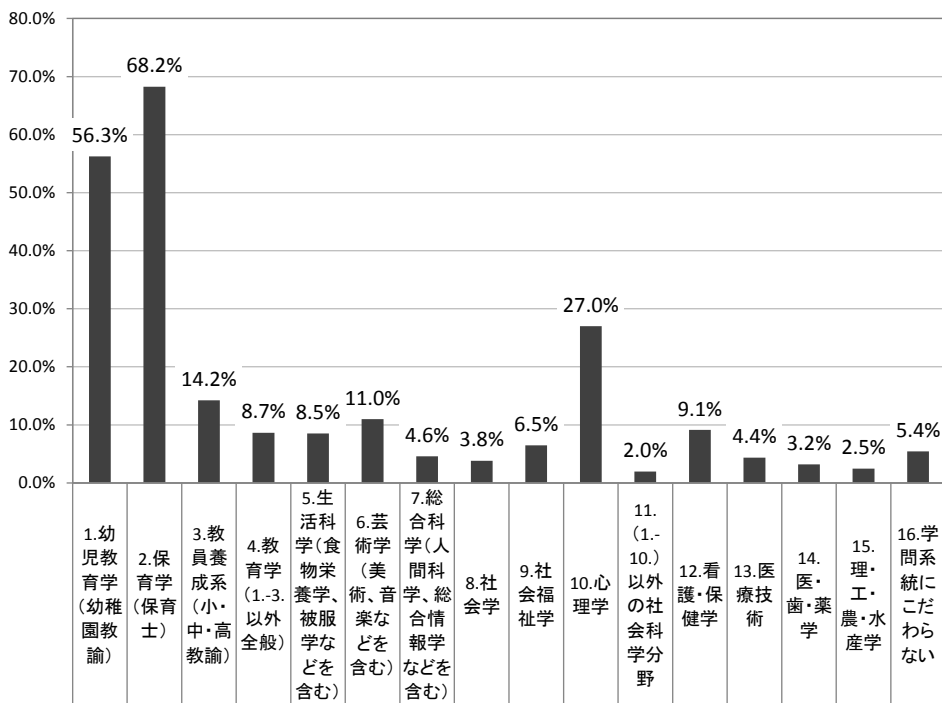


■全体 (n=2727)	短期大学	大学	大学院	専門学校・専修学校	その他	現在、進学の予定はない
高校の生徒(通信制) (n=200)	7.5%	42.5%	1.0%	54.0%	5.0%	11.0%
高校の生徒(全日制・定時制) (n=86)	5.8%	14.0%	3.5%	43.0%	3.5%	41.9%
専門学校の生徒 (n=1815)	6.9%	7.3%	1.4%	32.1%	4.9%	55.8%
短大・大学(院)等の学生 (n=38)	26.3%	15.8%	7.9%	21.1%	5.3%	34.2%
一般・社会人(非学生) (n=582)	9.1%	23.5%	22.2%	20.3%	2.4%	51.7%

3. 興味のある学問系統

Q 2. あなたは、どのような学問に興味がありますか。

以下の項目から興味のある学問系統の番号すべてにチェックをつけてください。
(いくつでも)

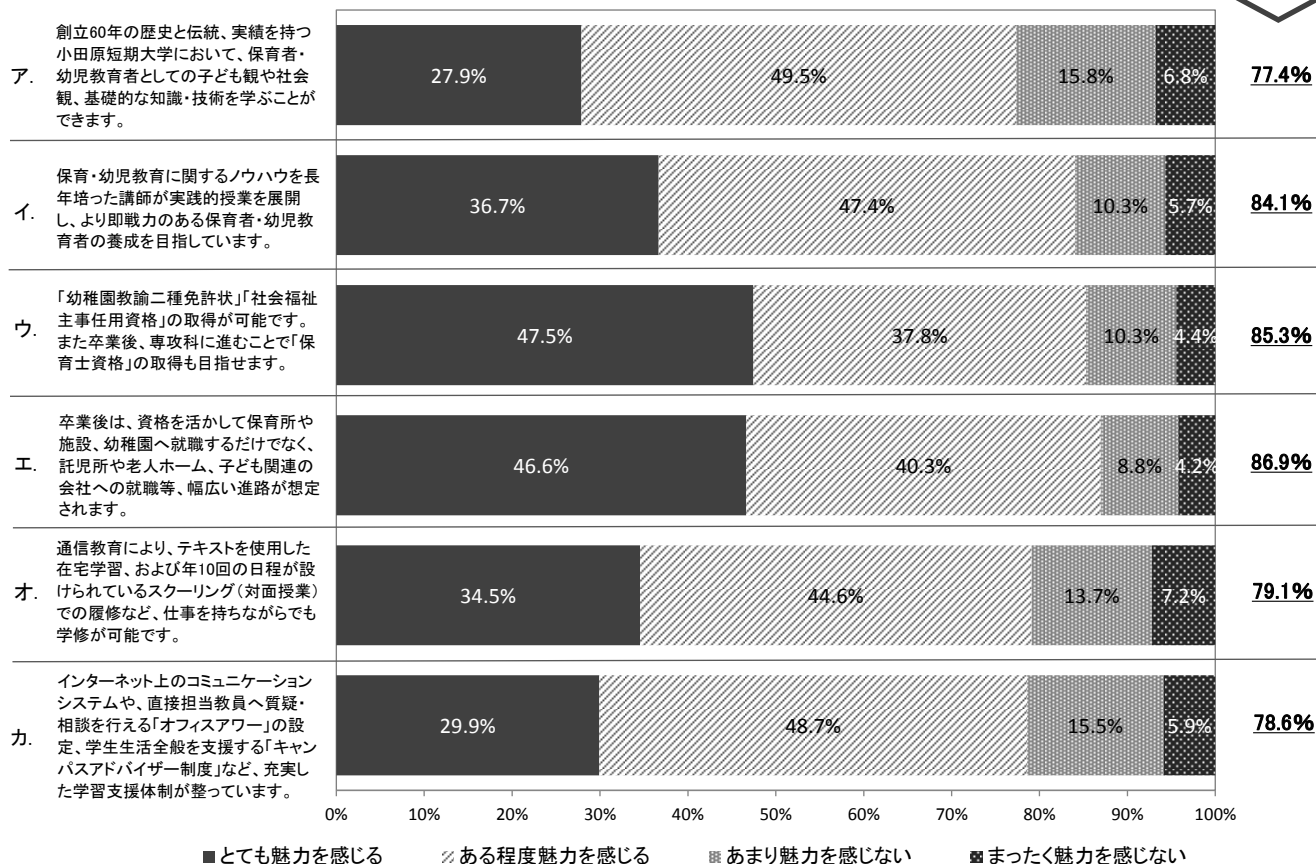


■ 全体 (n=2727)	56.3%	68.2%	14.2%	8.7%	8.5%	11.0%	4.6%	3.8%	6.5%	27.0%	2.0%	9.1%	4.4%	3.2%	2.5%	5.4%
高校の生徒(通信制) (n=200)	11.0%	13.5%	8.0%	3.0%	5.5%	18.5%	6.0%	7.5%	6.0%	21.5%	8.5%	7.5%	7.0%	5.5%	6.5%	21.5%
高校の生徒(全日制・定時制) (n=86)	67.4%	79.1%	8.1%	10.5%	10.5%	12.8%	8.1%	5.8%	3.5%	15.1%	3.5%	4.7%	3.5%	2.3%	2.3%	4.7%
専門学校の生徒 (n=1815)	70.4%	86.3%	9.6%	3.7%	6.7%	9.1%	2.5%	1.4%	6.4%	23.5%	0.7%	7.9%	2.8%	1.8%	1.4%	3.2%
短大・大学(院)等の学生 (n=38)	28.9%	55.3%	7.9%	10.5%	2.6%	13.2%	7.9%	2.6%	5.3%	21.1%	2.6%	5.3%	5.3%	5.3%	0.0%	15.8%
一般・社会人(非学生) (n=582)	28.2%	30.1%	32.0%	25.3%	15.5%	14.1%	10.0%	9.8%	7.6%	42.1%	3.6%	14.3%	8.6%	6.9%	4.5%	6.2%

4. 特色に対する魅力度

Q3. 小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つにチェック)

魅力度
TOP2
BOX

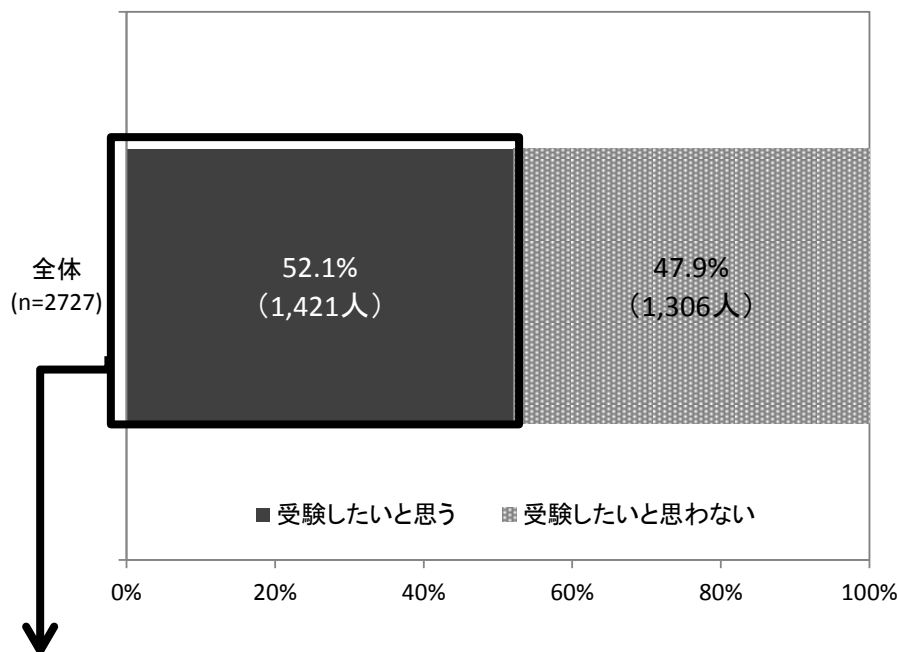


(n=2,727)		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない	とても+ある程度魅力を感じる
ア.	創立60年の歴史と伝統、実績を持つ小田原短期大学において、保育者・幼児教育者としての子ども親や社会観、基礎的な知識・技術を学ぶことができます。	760人	1,349人	432人	186人	2,109人
イ.	保育・幼児教育に関するノウハウを長年培った講師が実践的授業を展開し、より即戦力のある保育者・幼児教育者の養成を目指しています。	1,000人	1,292人	280人	155人	2,292人
ウ.	「幼稚園教諭二種免許状」「社会福祉主事任用資格」の取得が可能です。また卒業後、専攻科に進むことで「保育士資格」の取得も目指せます。	1,294人	1,032人	280人	121人	2,326人
エ.	卒業後は、資格を活かして保育所や施設、幼稚園へ就職するだけでなく、託児所や老人ホーム、子ども関連の会社への就職等、幅広い進路が想定されます。	1,272人	1,100人	240人	115人	2,372人
オ.	通信教育により、テキストを使用した在宅学習、および年10回の日程が設けられているスクーリング(対面授業)での履修など、仕事をしながらでも学修が可能です。	942人	1,215人	373人	197人	2,157人
カ.	インターネット上のコミュニケーションシステムや、直接担当教員へ質疑・相談を行える「オフィスアワー」の設定、学生生活全般を支援する「キャンパスアドバイザー制度」など、充実した学習支援体制が整っています。	816人	1,327人	423人	161人	2,143人

5. 受験意向／入学意向

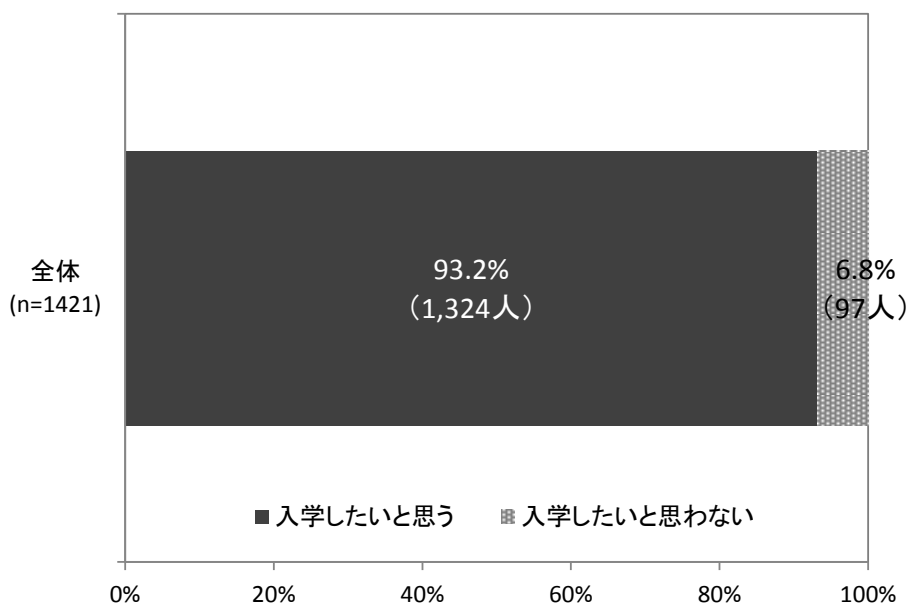
(1) 「保育学科 通信教育課程」への受験意向

Q 4. あなたは、小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つにチェックをつけてください。



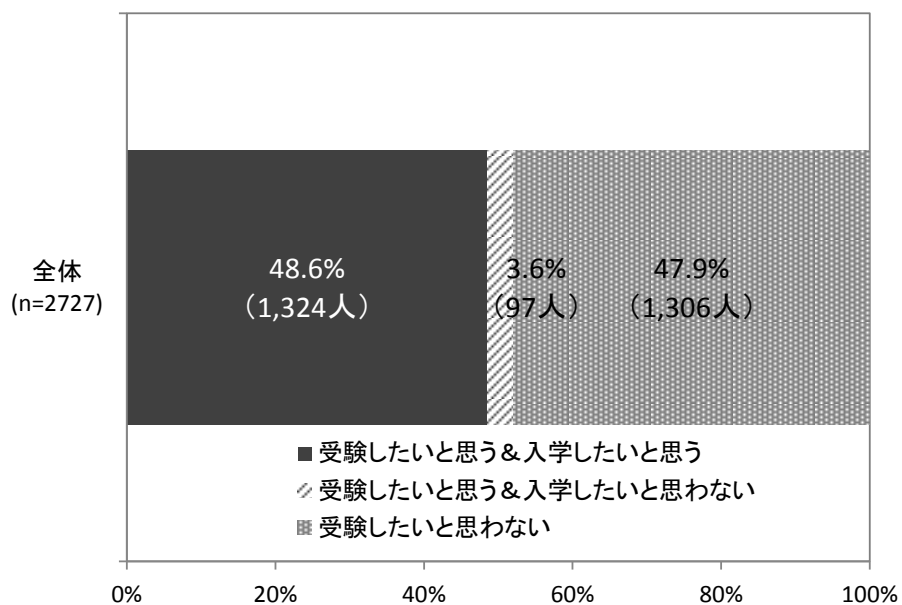
(2) 合格したときの入学意向【「受験意向あり層」に限定】

Q 5. あなたは、小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)に合格したら、入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つにチェックをつけてください。

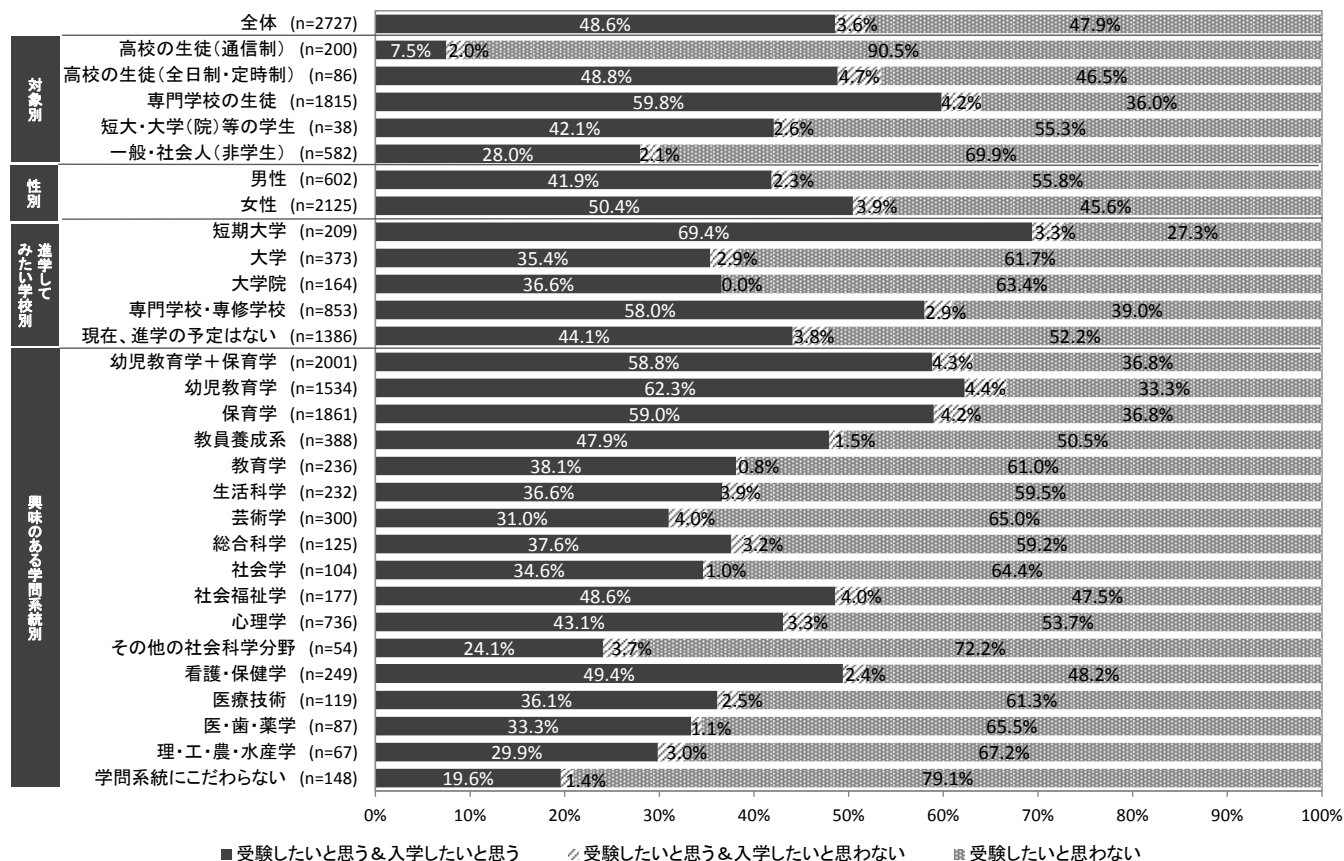


5. 受験意向／入学意向

(3) 受験意向 (Q4) と入学意向 (Q5) の掛け合わせ



6. 属性別 受験&入学意向



				受験したいと思う & 入学したいと思う	受験したいと思う & 入学したいと思わない	受験したいと思わない
全体 (n=2727)				1,324人	97人	1,306人
対象別	高校の生徒(通信制)	(n=200)		15人	4人	181人
	高校の生徒(全日制・定時制)	(n=86)		42人	4人	40人
	専門学校の生徒	(n=1815)		1,086人	76人	653人
	短大・大学(院)等の学生	(n=38)		16人	1人	21人
	一般・社会人(非学生)	(n=582)		163人	12人	407人
性別	男性	(n=602)		252人	14人	336人
	女性	(n=2125)		1,072人	83人	970人
進学してみたい学校別	短期大学	(n=209)		145人	7人	57人
	大学	(n=373)		132人	11人	230人
	大学院	(n=164)		60人	人	104人
	専門学校・専修学校	(n=853)		495人	25人	333人
	現在、進学の予定はない	(n=1386)		611人	52人	723人
興味のある学問系統別	幼児教育学+保育学	(n=2001)		1,177人	87人	737人
	幼児教育学	(n=1534)		955人	68人	511人
	保育学	(n=1861)		1,098人	78人	685人
	教員養成系	(n=388)		186人	6人	196人
	教育学	(n=236)		90人	2人	144人
	生活科学	(n=232)		85人	9人	138人
	芸術学	(n=300)		93人	12人	195人
	総合科学	(n=125)		47人	4人	74人
	社会学	(n=104)		36人	1人	67人
	社会福祉学	(n=177)		86人	7人	84人
	心理学	(n=736)		317人	24人	395人
	その他の社会科学分野	(n=54)		13人	2人	39人
	看護・保健学	(n=249)		123人	6人	120人
	医療技術	(n=119)		43人	3人	73人
	医・歯・薬学	(n=87)		29人	1人	57人
	理・工・農・水産学	(n=67)		20人	2人	45人
	学問系統にこだわらない	(n=148)		29人	2人	117人

卷末資料 1 : 調査画面

小田原短期大学 保育学科 通信教育課程（男女共学） に関するアンケート

このアンケートは、小田原短期大学が2018年（平成30年）4月に入学定員増を計画している「保育学科 通信教育課程」に対する皆様のご意見をお伺いし、「保育学科 通信教育課程」の教育内容をいっそう充実させるための参考資料とさせていただくために実施するものです。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートは、回答日現在、高等教育機関（大学・短期大学・専門学校等）の受験資格を有する方、ならびに、現在「高等学校3年生」で、2018年（平成30年）3月に卒業予定の方を対象としております。

※アンケートに要する時間は5分程度です。アンケートの集計は「株式会社マーケティング・リサーチ・サービス」に委託しておこなっております。

※このアンケートや資料に記載されている「保育学科 通信教育課程」に関する事項は、すべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

小田原短期大学保育学科通信教育課程に関する基本情報

◆はじめに、高等教育機関を受験する資格の有無をお聞きます。

Q0.あなたは、回答日現在、高等教育機関を受験する資格を有していますか。（あてはまる番号1つにチェック）

- 1.受験する資格を有している（例：既に高校を卒業している。大学生、短大生、専門学校生）
- 2.2018年（平成30年）3月に受験資格を有する予定（例：高校3年生）
- 3.受験する資格は有していない（例：高校1年生、2年生など）

◆今後進学してみたい学校と、興味のある学びについてお聞きます。

Q1.あなたが、今後進学してみたいと思う学校の種類を教えてください。以下の項目から、あてはまる番号全てにチェックをつけてください。（いくつでも）

- ☐ 1.短期大学
- ☐ 2.大学
- ☐ 3.大学院
- ☐ 4.専門学校・専修学校
- ☐ 5.その他
- ☐ 6.現在、進学の手配はない

必須

調査画面 (2/6)

Q2.あなたは、どのような学問に興味がありますか。以下の項目から興味のある学問系統の番号すべてにチェックをつけてください。(いくつでも)

必須

- ☐ 1.幼児教育学(幼稚園教諭)
- ☐ 2.保育学(保育士)
- ☐ 3.教員養成系(小・中・高教諭)
- ☐ 4.教育学(1.-3. 以外全般)
- ☐ 5.生活科学(食物栄養学、被服学などを含む)
- ☐ 6.芸術学(美術、音楽などを含む)
- ☐ 7.総合科学(人間科学、総合情報学などを含む)
- ☐ 8.社会学
- ☐ 9.社会福祉学
- ☐ 10.心理学
- ☐ 11.上記(1.-10.) 以外の社会科学分野
- ☐ 12.看護・保健学
- ☐ 13.医療技術
- ☐ 14.医・歯・薬学
- ☐ 15.理・工・農・水産学
- ☐ 16.学問系統にこだわらない

◆小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)についてお聞きます。

小田原短期大学では、2018年(平成30年)4月に、「保育学科 通信教育課程」(男女共学)の入学定員を増やすことを計画しています。

Q3.小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つにチェック)

ア. 創立60年の歴史と伝統、実績を持つ小田原短期大学において、保育者・幼児教育者としての子ども観や社会観、基礎的な知識・技術を学ぶことができます。

必須

- ☐ とても魅力を感じる
- ☐ ある程度魅力を感じる
- ☐ あまり魅力を感じない
- ☐ まったく魅力を感じない

調査画面 (3/6)

イ、保育・幼児教育に関するノウハウを長年培った講師が実践的授業を展開し、より即戦力のある保育者・幼児教育者の養成を目指しています。 必須	● とても魅力を感じる ● ある程度魅力を感じる ● あまり魅力を感じない ● まったく魅力を感じない
ウ、「幼稚園教諭二種免許状」「社会福祉主事任用資格」の取得が可能です。また卒業後、専攻科に進むことで「保育士資格」の取得も目指せます。 必須	● とても魅力を感じる ● ある程度魅力を感じる ● あまり魅力を感じない ● まったく魅力を感じない
エ、卒業後は、資格を活かして保育所や施設、幼稚園へ就職するだけでなく、託児所や老人ホーム、子ども関連の会社への就職等、幅広い進路が想定されます。 必須	● とても魅力を感じる ● ある程度魅力を感じる ● あまり魅力を感じない ● まったく魅力を感じない
オ、通信教育により、テキストを使用した在宅学習、および年10回の日程が設けられているスクーリング(対面授業)での履修など、仕事を持ちながらでも学修が可能です。 必須	● とても魅力を感じる ● ある程度魅力を感じる ● あまり魅力を感じない ● まったく魅力を感じない

調査画面 (4/6)

カ. インターネット上のコミュニケーションシステムや、直接担当教員へ質疑・相談を行える「オフィスアワー」の設定、学生生活全般を支援する「キャンパスアドバイザー制度」など、充実した学習支援体制が整っています。

必須

- とても魅力を感じる
- ある程度魅力を感じる
- あまり魅力を感じない
- まったく魅力を感じない

◆小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」に対するお気持ちをお聞きます。

Q4.あなたは、小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つにチェックをつけてください。

必須

- 1.受験したいと思う
- 2.受験したいと思わない

Q5.あなたは、小田原短期大学「保育学科 通信教育課程」(男女共学)に合格したら、入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つにチェックをつけてください。

必須

- 1.入学したいと思う
- 2.入学したいと思わない

調査画面 (5/6)

◆最後に、あなた自身についてお聞きします。

Q6. あなたの性別を教えてください。 必須	☐ 男性 ☐ 女性
Q7. あなたの年齢を教えてください。 必須	☐ 1.10代 ☐ 2.20代 ☐ 3.30代 ☐ 4.40代 ☐ 5.50代 ☐ 6.60代 ☐ 7.70代以上
Q8. あなたの現在の職業・立場を教えてください。 必須	☐ 1.学生・生徒 ☐ 2.公務員 ☐ 3.経営者 ☐ 4.役員 ☐ 5.会社員 ☐ 6.自営業 ☐ 7.自由業 ☐ 8.専業主婦 ☐ 9.パート・アルバイト ☐ 10.無職・その他
Q9. あなたは現在、学校に通われていますか。通われている方は、該当する学校を選択してください。 必須	☐ 1.学校には通っていない ☐ 2.全日制の高校 ☐ 3.定時制の高校 ☐ 4.通信制の高校 ☐ 5.専門学校・専修学校 ☐ 6.短期大学 ☐ 7.4年制・6年制大学 ☐ 8.大学院 ☐ 9.その他の学校

調査画面 (6/6)

※「4.通信制の高校」に通われている方にお聞きします。

Q10.在籍している高校の所在地を教えてください。	該当なし ▼
---------------------------	--------

※「5.専門学校・専修学校」に通われている方にお聞きします。

Q11.在籍している学校の所在地を教えてください。	該当なし ▼
---------------------------	--------

※全員にお聞きします。

Q12. 現時点でのあなたの最終学歴を教えてください。	必須 ☐ 1.中学校卒業 ☐ 2.高校卒業 ☐ 3.専門学校・専修学校卒業 ☐ 4.短期大学卒業 ☐ 5.大学卒業 ☐ 6.大学院卒業 ☐ 7.その他
-----------------------------	--

入力内容を確認

リセット

卷末資料 2 : 学科説明資料

【別紙】 学科説明資料

小田原短期大学 保育学科 通信教育課程に関する基本情報

小田原短期大学は、社会により多くの優秀な人材を輩出し社会に貢献するため、また地域のニーズに応えるために、2018年4月から保育学科通信教育課程の入学定員を現在の1,700名から2,200名に増やすことを検討しています。このアンケートは、定員増加の基礎資料にするため、皆様にご協力をお願いしています。アンケート結果は、統計資料としてのみ使い、目的以外に利用することはありません。

※以下は予定の内容を含んでおり、変更する場合があります。

【理念・養成する人材像】

時代とともに変化する学習ニーズに応えるため、本学の通学課程と同様の教育を提供できる通信教育を実施することで、乳幼児や子育てに関する質の高い知識や技術を持つ幼稚園教諭及び保育士を養成する。

【学科構成】

学科名	課程	定員増 予定年度	入学 定員	修業 年限	コース名	学位	主に取得可能な免許・資格
保育学科	通学課程	—	140名	2年	—	短期大学士 (保育学)	幼稚園教諭二種免許／保育士
	通信教育課程 (※男女共学)	2018年 4月	2,200名	2年	こども教育コース (1,700名)	短期大学士 (保育学)	幼稚園教諭二種免許
					こども保育コース (500名)		幼稚園教諭二種免許／※保育士

※保育学科 通信教育課程は男女共学です。

※こども保育コースは、通信教育課程卒業後、専攻科(修業年限:1年)へ進学することで保育士資格の取得が可能です。

【設置場所】

小田原キャンパス (小田原駅より徒歩15分)

〒250-0045 神奈川県小田原市城山4-5-1

【主な開講科目】

保育者論、子どもの保健、教育原理、教育制度論、子どもの食と栄養、保育の心理学、音楽表現、造形表現、身体表現 等

【通信教育の方法】

本課程及び専攻科で開設する全70科目のうち、35科目をテキスト履修科目(印刷教材による授業科目)、31科目をスクーリング履修科目(面接による授業科目)、4科目をテキスト履修及びスクーリング履修併用科目に設定する。主に、「講義」の授業形態により実施する科目をテキスト履修科目に、「演習及び実験・実習」の授業形態により実施する科目をスクーリング履修科目とする。

①テキスト履修科目とは

学生はシラバス、指定教科書及び担当教員が執筆した「学習の手引き」等を用いて学習を進め、科目修得試験を受験し、単位を修得していく科目

②スクーリング履修科目とは

年9回(初年度を除く)、土日を中心としたスクーリング日程を設け、集中講義による授業を実施し、授業内に実施される課題、単位修得試験、事前あるいは事後課題等により総合的な評価により単位を修得していく科目

【学費及び入学金手続き納付金(初年度予定額)】

保育学科 通信教育課程

入学諸費: 選考料 10,000円、入学金 20,000円、学習管理費 5,000円、計 35,000円。

教育費等: 授業料(スクーリング履修料・科目修得試験料 すべて含む) 計 270,000円。

※同一年度内における
再履修料、再試験料は一切生じません。

その他(費用)

テキスト代別途、その他(団体保険料、同窓会費、資格申請手数料等)

※資格・免許課程に関する追加での「履修費」はありません。

【参考】首都圏(東京、埼玉、千葉、神奈川)にメインキャンパスを持ち 保育・幼児教育分野が学べる「通信制 短期大学」の学納金

短期大学名	学科名	入学諸費	教育費等	その他(費用)
帝京短期大学(東京)	こども教育学科	40,000円	120,000円 スクーリング別料金	資格・免許課程履修費、教科書代は別途必要。 スクーリング受講料(1単位6,000円)。
聖徳大学短期大学部(千葉)	保育学科	40,000円	96,600円 スクーリング別料金	免許・資格取得の場合、課程履修費及び教科書代は別途必要。 スクーリング受講料(1単位4,000円～5,000円)。

※私立大学通信教育協会 発行「2017 大学通信教育ガイド(大学・短大編)」より、引用。